



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月31日

上場会社名 大阪製鐵株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5449 URL <http://www.osaka-seitetsu.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 内田 純司
 問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 久埜 誠一 (TEL) 06-6204-0163
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績 (平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	50,405	7.9	2,722	△25.5	2,942	△23.2	1,724	△0.8
25年3月期第3四半期	46,699	△13.3	3,652	△26.4	3,833	△24.1	1,739	△43.3

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 1,933百万円(9.6%) 25年3月期第3四半期 1,763百万円(△40.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	44.31	—
25年3月期第3四半期	44.34	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	141,324	123,775	87.1
25年3月期	139,250	122,525	87.5

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 123,089百万円 25年3月期 121,775百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	7.50	—	7.50	15.00
26年3月期	—	10.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 1 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2 期末配当予想については、現段階では未定とさせていただきます。
 添付資料3ページ(剰余金の配当予想)をご参照下さい。

3. 平成26年3月期の連結業績予想 (平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	68,000	8.7	3,800	△14.2	4,000	△14.3	2,400	3.0	61.66

(注) 1 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

(注) 2 添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	42,279,982株	25年3月期	42,279,982株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	3,356,128株	25年3月期	3,354,932株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	38,924,447株	25年3月期3Q	39,217,530株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済政策による公共投資の増加並びに消費税率引き上げ前の駆け込み需要による個人消費や住宅投資の増加等により、順調に回復してまいりました。

鉄鋼業界につきましては、中国・韓国における鉄鋼生産能力の増強による需給の緩和影響は懸念されるものの、公共投資及び建設投資の増加、自動車需要の回復、円安による輸出の増加などにより、経営環境が改善いたしました。

しかしながら、当社の属する普通鋼電炉業界におきましては、需要は堅調に推移したものの、円安や原油価格高騰などによる電力や燃料を中心とするエネルギー費の急激な上伸基調の継続、更には、主原料である鉄スクラップ価格の夏場以降の急騰等、大幅なコスト負担増加を余儀なくされ、極めて厳しい経営環境となりました。

このような厳しい経営環境において、当社グループは2015年度連結中期計画『リフォームOSC』を策定し、省エネ・省電力20%を最重要項目に位置付け、加熱炉省エネ化等の対策メニューを着実に実施し、操業コスト削減を一層強力に推進してまいりました。また、その一環として、西日本熊本工場において太陽光発電設備が昨年12月より稼動し、売電を開始いたしました。更に、商品力強化・差別化施策を推進する中で、新商品となる脱線防止用山形鋼の本格生産・販売を開始するとともに、前期までに製鋼の連続鑄造設備の大幅改造を実施した堺工場において、機械構造用炭素鋼（S50C規格）の製品化に向けた開発に取り組む等、収益力の向上を図ってまいりました。

これらの取り組みに加え、海外事業展開として、インドネシアプロジェクトを推進するとともに、新規海外規格であるSIRIM規格（マレーシア）やSNI認証（インドネシア）の取得を進める等、将来に向けた収益基盤強化にも積極的に取り組んでまいりました。

この結果、収益については一定の水準を確保することができました。

当第3四半期連結累計期間の当社グループにおける鋼材売上数量は72万8千トン（前年同期実績69万1千トン）、売上高は504億5百万円（前年同期実績466億9千9百万円）、経常利益は29億4千2百万円（前年同期実績38億3千3百万円）となりました。四半期純利益につきましては17億2千4百万円（前年同期実績17億3千9百万円）となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期におけるわが国経済は、公共投資の増加、雇用・所得環境の改善及び株価上昇を背景とした個人消費並びに企業活動の活発化により、回復基調を維持していくことが期待されます。

一方、当社グループを取り巻く環境につきましては、建築・土木関連及び産業機械の需要は堅調に推移すると思われませんが、為替変動等による燃料費、電力料金の更なる上昇、不安定な鉄スクラップの価格動向など、コスト負担の更なる上昇懸念もあり、厳しい収益環境が続くものと思われま

こうした経営環境の下、当社グループは、2015年度連結中期計画『リフォームOSC』を引き続き強力に推進し、業界コストリーダーの実現を目標に、省エネ・省電力を最重要項目として、G o Z E R O活動の深化に日々取り組むとともに、お客様からの「大鐵指定」を一層拡大し、商品力強化・差別化を通じて、収益力の向上を図ってまいります。また、需要動向の変化、新商品の開発状況等に応じて、グループ内の各製造拠点の役割を再整理し、生産体制最適化の検討も進めてまいります。更に、インドネシアプロジェクトを確実に実行し、将来の成長のための取り組みを強化してまいります。

平成26年3月期通期連結業績予想につきましては、足下のスクラップ価格急騰を受け、売上高680億円、経常利益40億円、当期純利益を24億円と、昨年10月の第2四半期決算時の業績予想から修正しております。

(剰余金の配当予想)

配当につきましては、業績に応じて行うべきものと考えております。

なお、期末配当予想につきましては、経営環境の先行きが極めて不透明な状況にあることから、現時点では未定とし、収益見通しが明らかになった時点で改めて検討・公表させていただきます。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	158	443
受取手形及び売掛金	21,857	14,989
製品	5,677	6,638
仕掛品	477	258
原材料及び貯蔵品	4,449	4,833
繰延税金資産	387	183
未収入金	72	11,105
預け金	50,127	47,260
その他	269	299
貸倒引当金	△4	△4
流動資産合計	83,473	86,009
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	18,612	18,475
減価償却累計額	△13,238	△13,354
建物及び構築物(純額)	5,373	5,121
機械装置及び運搬具	54,639	55,139
減価償却累計額	△46,921	△47,642
機械装置及び運搬具(純額)	7,718	7,497
工具、器具及び備品	5,860	6,013
減価償却累計額	△5,195	△5,251
工具、器具及び備品(純額)	665	761
土地	29,154	28,854
建設仮勘定	919	903
有形固定資産合計	43,831	43,138
無形固定資産		
その他	16	16
無形固定資産合計	16	16
投資その他の資産		
投資有価証券	1,262	1,663
長期貸付金	4	3
関係会社長期貸付金	10,000	10,000
繰延税金資産	236	140
その他	457	385
貸倒引当金	△32	△32
投資その他の資産合計	11,929	12,161
固定資産合計	55,776	55,315
資産合計	139,250	141,324

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,215	10,502
未払法人税等	1,049	240
修繕引当金	917	636
その他	2,514	2,063
流動負債合計	12,696	13,442
固定負債		
繰延税金負債	2,185	2,367
退職給付引当金	1,580	1,552
役員退職慰労引当金	178	—
その他	83	187
固定負債合計	4,028	4,106
負債合計	16,724	17,548
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,769	8,769
資本剰余金	10,648	10,648
利益剰余金	106,394	107,438
自己株式	△4,528	△4,530
株主資本合計	121,284	122,326
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	457	715
為替換算調整勘定	33	47
その他の包括利益累計額合計	490	763
少数株主持分	749	685
純資産合計	122,525	123,775
負債純資産合計	139,250	141,324

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	46,699	50,405
売上原価	39,882	44,481
売上総利益	6,816	5,924
販売費及び一般管理費		
運搬費	1,737	1,809
給料及び賞与	582	623
退職給付費用	25	26
役員退職慰勞引当金繰入額	35	17
減価償却費	34	24
その他	748	701
販売費及び一般管理費合計	3,163	3,201
営業利益	3,652	2,722
営業外収益		
受取利息	105	125
受取配当金	18	23
固定資産賃貸料	120	117
その他	39	66
営業外収益合計	284	332
営業外費用		
出向者給料等負担金	24	20
固定資産除却損	36	55
その他	43	36
営業外費用合計	104	113
経常利益	3,833	2,942
税金等調整前四半期純利益	3,833	2,942
法人税、住民税及び事業税	1,369	964
法人税等調整額	682	330
法人税等合計	2,052	1,294
少数株主損益調整前四半期純利益	1,780	1,647
少数株主利益又は少数株主損失(△)	41	△76
四半期純利益	1,739	1,724

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,780	1,647
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△17	257
為替換算調整勘定	—	27
その他の包括利益合計	△17	285
四半期包括利益	1,763	1,933
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,721	1,996
少数株主に係る四半期包括利益	41	△63

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

該当事項はありません。